

聖母愛児園報

2019年2月26日発行
〒231-0862
横浜市中区山手町68

主な行事

- 1面 四月から夏休み
- 1面 寄付金報告
- 2面 夏休み月から十二月

主な行事（四月～十二月）

一生懸命、頑張つて楽しむ経験を通して 子どもたちは、進化していきます。

ブログをチェック



低学年の崎陽軒見学

4月崎陽軒シウマイ工場見学
崎陽軒の歴史をまとめたビデオを見た後、製造の工程を実際に見

ました。その後、シウマイの試食をし、写真撮影をして工場を後にしました。都筑中央公園にて昼食、シウマイの試食をする前に、テーブルや椅子が並べてある場所で走り回り、注意を受ける子どももいましたが、その後、展望広場にて、ボランティアさんと自由遊びをしました。それぞれ思い思いに自然に触れて遊びます。池の魚を取ろうとしたり、実際に虫を取ったり、あるいは花を摘む子どももいれば、ボールで遊ぶ等、楽しく過ごしていました。



キツザニアの職業体験

5月キツザニア
宿題等終え、キツザニアへ。キツザニアでは、ハンバーガーやソフトクリームを作ったり、フラワー

アレンジメントや靴に判子で模様をつけたり、マニキュアを塗ったり、化粧をして貰う等して過ごしました。本日は英語を話す、英語で説明を受ける日だったようで、最初は嫌がっていましたが英語で自己紹介をし、指示も身振り等見て理解できたようでした。次々に興味があるものを見つけ取り組んでいました。

6月卓球大会参加

怪我無く、無事に卓球大会を終えました。ベスト3が1名、ベスト8が2名が聖母愛児園選手の成績でした。結果だけではなく、Sちゃんがマネージャーかのように動いてくれたり、選手でない子も応援を頑張ったりと聖母愛児園の卓球チームとして、随所に良い場面が見られました。また反省会では皆、来年の卓球大会への参加の意欲を見せていました。

8月野球大会、ベスト4

来年度も子ども達の活躍に期待をしたいと思えます。
相手の試合から45分後の試合開始。相手との試合の悪い雰囲気



野球大会ベスト4

◇寄付金報告◇

4月から12月 ¥18,761,374-
(内バザ-¥983,155-)

- 聖母愛児園ホームページにて、公開中です。

打ち消すことができず、集中力が欠き、疲れが癒えないまま試合に臨むこととなりました。殆ど休憩がない状態での3連戦。初回の入り方が大きかった。先発のMが好投したにも関わらずミスが続いてしまい、結果的に大量5点を失点してしまいました。Mのソロホームラン等で反撃しましたが、悪い

流れは切れず、大差での敗戦となりました。この試合では、Mだけ頑張っても勝てないと感じました。

他施設に比べるとやっぱり皆小さく、身長差で負けた気分にならないか心配しましたが、堂々と戦ってくれました。この個性豊かなチームで、ベスト4に入れたことは本当に凄いことだと思います。子どもたちとも共有しましたが、野球をやらせてもらっているのは沢山の人の協力して貰っているからである事、ベスト4に入れたのは凄いいけど、決して野球チームだけで成し遂げたことではないことを伝えていきます。

8月本郷ホーム夏旅行伊豆

1日目、3時半出発。道中、渋滞等に巻き込まれる事はなく午前8時過ぎには到着しました。到着後、荷物を纏めたり海に入る準備を終わらせてから早速海へ入りました。昼食はコンビニで済ませ、夕方まで海で楽しみました。夕方には引き上げ入浴へ。大きい子は積極的にお手伝いや年下男児の面倒

を良く見てくれていました。夕食までの間、男児部屋で集まり携帯アプリで遊びました。夕食後、花火を予定するも、雨が降った事もあり花火は中止。普段味わえない体験に各々楽しんでる様子。それぞれのペースで過ごしましたが疲れもあり、早めに就寝しました。

2日目、7時過ぎには目を覚まし、昨日の日焼けが痛いと言っている子どももいました。午前中で海を離れる事もあり、めいっばい楽しんでいました。今年の夏旅行が天候に恵まれ、事故や怪我する事なく終わる事が出来て良かったです。



大工体験

10月大工体験

小学生12名が神奈川県土建組合さま主催の「大工体験」に行ってきました。まず、小刀を使って鉛筆削りを行い、その鉛筆も用いて作業に取り掛かりました。のこぎりで木材を切ったり金槌で釘を打ちつけたりして組み上げ、仕上げに色を塗ってオリジナル宝箱を完成させました。昼食までご馳走になりました。楽しい時間となったのと同じく、子ども達が初めて手にする道具もあって、とても貴重な体験になりました！

11月聖母愛児園バザー

11月9日(金)は天候が悪く、10日(土)は、前日準備でしたが天候が回復し、但し、午後7時頃夕立がありました。11日(日)バザー当日、最適な天候でした。12日(月)雨が降りました。正に、バザーに照準を合わせたお天気でした。感謝です。

さて、今年も大盛況の内にバザーが終わりました。子どもたちは、素直にバザーを楽しむ子、お手伝いを一生懸命する子、責任感を持

秋のバザー



ってお店を担う子ども十人十色でした。職員は、バザーの係として働く人、子どもたちの保護者として一緒に楽しむ人、何と言っても実行委員さんは、責任感が強く、常に緊張の中、バザーを見守ってくれました。大勢のボランティアさんが、バザーを支えてくれました。もし、ボランティアさんがいなかったら、このバザーは開催できないでしょう。準備から片付けまで、精力的に活躍していただいたボランティアさんに本当に感謝です。お客様も大勢お見えになり、お買い物やお食事を楽しんだり、くつろ

いで談笑されたりなど、楽しんでいただけただようでした。
12月もちつき

幼稚園の子たちは、杵が重く持ち上げるのに一苦労。職員さんたちに手伝って貰いました。



小学生たちも頑張って、特に高学年の子どもたちは様になっていました。力強いもちつきの音が辺り一面に響き渡りました。

詳細は、ブログをご参照下さい。

<http://seiboaijen.com/blog/>

旅行中のまったり感

